

令和八年度 山口大学大学院人間社会科学研究科（修士課程） 人文科学専攻

入学者選抜学力検査問題

試験区分	一般入試
教科・科目名	専門科目（歴史）

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙及び下書用紙の中を見てはいけません。
- 出題科目、ページ範囲、解答用紙及び下書用紙の枚数は、左表のとおりです。

出題科目	ページ範囲	解答用紙枚数	下書用紙枚数
日本史	一～三	二	

- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、解答用紙及び下書用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号及び氏名を記入してください。
- 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
- 問題冊子の余白は適宜使用してください。
- 各問題の配点は、二〇〇点満点としたときのものです。
- 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

I つぎの問題に解答しなさい。(七五点)

天保期の政治や社会の動向について、知るところを論じなさい。

II つぎの歴史用語①～⑩のうち五つを選択し、説明しなさい。(二五点)

- ①宮城十二門 ②院官王臣家 ③大田文 ④明徳の乱 ⑤寺請制
⑥生類憐み ⑦畔頭 ⑧安政の大獄 ⑨御真影 ⑩憲政の常道

III つぎの設問に解答しなさい。(六〇点)

史料Aは、寛政三年(一七九一)、京都にだされた町触である。これらの全文を現代語訳しなさい。その際、だれが、だれに、何をしているのか、可能な限り主語や目的語を補いながら訳すこと。

IV つぎの設問に解答しなさい。(四〇点)

古文書Bは、奥阿武郡に住した権家の文書(山口大学所蔵)「加調年賦年限貸方大福帳」の一部である。これらの全文を翻刻しなさい。翻刻する際の注意点は以下の通りである。

- ・旧字体は新字体に直してもかまわない。
- ・判読できない文字は「□」で示すこと。
- ・朱点を翻刻する必要はない。
- ・改行は、原文通りでなくてもかまわない。

◆史料 A

(出典 京都町触研究会編『京都町触集成』第七巻、岩波書店、一九八五年)

著作権保護の観点から掲載していません。

著作権保護の観点から掲載しておりません。